

第31回

CCSE ワークショップ

流体計算を活用した 大気・海洋・水系における 汚染物質拡散予測

参加費
無料

- 13:00 - 13:10 開会挨拶 武宮博（原子力機構・システム計算科学センター）
- 13:10 - 14:00 基調講演 ビッグデータ同化：ゲリラ豪雨予測から予測科学へ
三好建正（理化学研究所・計算科学研究センター）
- ◆セッション「大気における汚染物質拡散評価」
- 14:00 - 14:25 放射性物質の大気拡散予測モデルの開発と応用
寺田宏明（原子力機構・原子力基礎工学研究センター）
- 14:25 - 14:50 GPU向けLESを用いた実時間汚染物質拡散解析
小野寺直幸（原子力機構・システム計算科学センター）
- 14:50 - 15:15 大気拡散計算の原子力防災研究への活用
石崎梓（原子力機構・安全研究センター）
- 15:15 - 15:30 休憩
- 15:30 - 16:20 基調講演 原子炉施設・安全解析のための大気拡散数値モデル
佐田幸一（電力中央研究所・原子力リスク研究センター）
- ◆セッション「海洋・水系における汚染物質拡散評価」
- 16:20 - 16:45 原子力機構における海洋シミュレーション
川村英之（原子力機構・原子力基礎工学研究センター）
- 16:45 - 17:10 ダム・河川・沿岸（港湾）における放射性物質動態
シミュレーション技術の開発
山田進（原子力機構・システム計算科学センター）
- 17:10 - 17:20 閉会挨拶 町田昌彦（原子力機構・システム計算科学センター）

日時

2020年2月21日 金 13:00-17:20

場所

東海村産業・情報プラザ1F 多目的ホール
〒319-1118 東海村舟石川駅東三丁目1番1号 電話番号(代表)：029-306-1155

主催：日本原子力研究開発機構システム計算科学センター
共催：日本原子力学会計算科学技術部会